

Lapra Fuente

2026
6/7 sun

13:30 開場

14:00 開演

GYÖNGYÖSI Levente 作曲

『3つの聖なる合唱曲』
委嘱完成記念コンサート

指揮 佐藤美紀子 / 鈴木花安
伴奏 石川桃子

松下耕 作曲 女声版初演 『Beata viscera Mariae Virginis』
信長貴富 作曲 女声合唱のための3つの禱歌 『闇のなかの灯』
ほか

アクセス

横浜みなとみらいホール
小ホール

みなとみらい駅
(東急東横線直通/みなとみらい線)下車
「クイーンズスクエア横浜連絡口」より徒歩3分

桜木町駅(JR 京浜東北線・根岸線/横浜市営地下鉄)下車
動く歩道からランドマークプラザ経由で
クイーンズスクエア1階奥(徒歩12分)

チケット

一般
¥ 3,000

高校生以下
¥ 1,500



[https://
peatix.com/
event/
4872679](https://peatix.com/event/4872679)

La Pura Fuente

2010年、清泉女学院音楽部卒業生により結成。団名はスペイン語で“清い泉”を意味する。全日本合唱コンクール全国大会において9大会連続金賞、2022・2023・2025年には部門最高位となる文部科学大臣賞を受賞した。2019年の東京国際合唱コンクール同声部門では第1位、ロマン派音楽賞を、2023年トロサ国際合唱コンクールFOLKLORE部門においては第2位を受賞。2024年12月には東京カテドラル聖マリア大聖堂にて、“JCDA 教会コンサート2024 マリアの祈り”に出演。その他コンサートを中心に意欲的に活動し、レコーディングに参加した鈴木輝昭作品のCD「合唱の地平 VII」が発売されるなど、活動の幅を広げている。



指揮 佐藤美紀子 Mikiko SATO

1998年より清泉女学院中学・高等学校音楽部、2010年より“La Pura Fuente”を指導し、全日本合唱コンクール全国大会にて32回金賞、文部科学大臣賞9回受賞、2019・2024・2025年にはNHK全国学校音楽コンクールにて金賞、内閣総理大臣賞受賞へと導いている。国際合唱コンテストにおいてもグランプリ選総合第1位 優秀指揮者賞を受賞し、これらの功績により、神奈川県教育功労者表彰、部活顧問賞等受賞。現在、神奈川県合唱連盟副理事長、全日本指揮者協会会員。



指揮・練習責任者 鈴木花安 Canan SUZUKI

東京藝術大学音楽学部声楽科卒業、同大学大学院音楽研究科声楽専攻修士課程修了。菅英三子に師事。新曲演奏、教会賛美奉仕、ソロリサイタル、演奏会、学校公演等の演奏活動を行う。2026年5月 Novanta Quattro 主催「薔薇の騎士」孤児役にてオペラデビュー。TV番組「テレビ・ライフライン」出演。雑誌「かまくら春秋」、「神奈川県医師会会報誌特別号」インタビュー掲載。清泉女学院中学高等学校にて音楽科非常勤講師・東京藝術大学音楽学部楽理科助手を勤める他、合唱指導やヴォイストレーニングも行う。



伴奏 石川桃子 Momoko ISHIKAWA

桐朋学園大学演奏学科ピアノ専攻卒業。1998年ヤングアーティストコンクールピアノソロ部門金賞受賞。2002年、日本ピアノコンクールソロ部門特級金賞受賞。2004年ブリュッセル王立音楽院名誉教授のダイアン・アンデルセン女史が主宰する音楽祭に参加。2006年ポーランドにてエヴァ・ボブオツカ女史のもとで、同国の音楽、食や文化に触れる。2019年より清泉女学院音楽部に携わり、NHK全国学校音楽コンクールにて、2019年度（中学）、2024年度（高校）、全国1位受賞時、伴奏ピアニストを務める。同時にLa Pura Fuenteと共に、国内外のコンクールで受賞。現在7つの合唱団の伴奏ピアニストを務め、後進の指導にもあたっている。

作曲家 GYÖNGYÖSI Levente

1975年にクルジューナポカに生まれる。ブダペストのリスト音楽院にてジェルジ・オルバーンに師事し、1999年に同校作曲科を卒業。ハンガリー国内外の主要なアンサンブルへ継続的に新作を発表しており、これまでにキングズ・シンガーズ、カンテムス・コーラス・ファミリー（ニーレジハーザ）、南アフリカの名門ステレンボッシュ大学合唱団、日本のLa Pura Fuenteなどへ作品を提供。その合唱作品は世界各地で演奏され、高い評価を得ている。作曲家としてエルケル賞（2005年）、バルトーク＝パーストリ賞（2009年）を受賞したほか、2023年にはハンガリー功労芸術家の称号を授与された。また、国際合唱コンクールの審査員としても世界各地に多数招聘されている。